

～かんきつのアロマで「香りの農業」にチャレンジ～

## 松田 康宏・英理子さん（今治市(旧上浦町)）

シトラス&アロマ島香房 代表 松田康宏

元地域おこし協力隊 1977年生まれ

ホームページ <https://www.shimakobo-omishima.com/>

フェイスブック <https://www.facebook.com/shimakobo/>



### ☆経営概況☆

柑 橘 80a (レモン 20 a、温州みかん 20a、ハッサク、伊予柑等)

ハーブ 3a

加工品 アロマ (精油、芳香蒸留水)、化粧石鹸、ジュース等

### ☆ここがポイント (就農のきっかけ)

#### ■地域おこし協力隊に

田舎暮らしに興味があり、各地を探していたところ、たまたま知った今治市地域おこし協力隊に応募し、大三島・上浦町に夫婦で移住しました。現在、島で生まれた長男と3人暮らしです。

#### ■かんきつの花に魅了され

かんきつの島である大三島で生活をしていくなかで、5月に咲く花の甘い香りに始まり、新緑の枝葉、青い果実、成熟実など、かんきつから受ける香りの魅力に取り込まれました。「四季折々の島の香りをお届けしたい」、そんな思いからかんきつを”香りの木”ととらえ、かんきつ生産をベースに、加工部門として**柑橘精油 (アロマ) の蒸留・抽出を始めました。**

#### ■農業を通じた香りの体験へ

かんきつの有機栽培を主体とし、6次産業化としてかんきつ・ハーブを利用したアロマの加工・販売を行っています。

生食用柑橘は個人客や飲食店等へ直販を行っています。規格外品などはジュース加工も行い、安全・安心な食品の提供に努めています。アロマは、規格外品に加え、花や枝葉、摘果実といった未利用部位を活用し、年間通じてオリジナル商品を加工・販売しています。

アロマセラピストやアロマに関心のある方向けに、**収穫体験と蒸留体験を毎年実施して、大三島の香りの魅力発信**しています。最近では移住に関心がある方の受け入れも多いです。

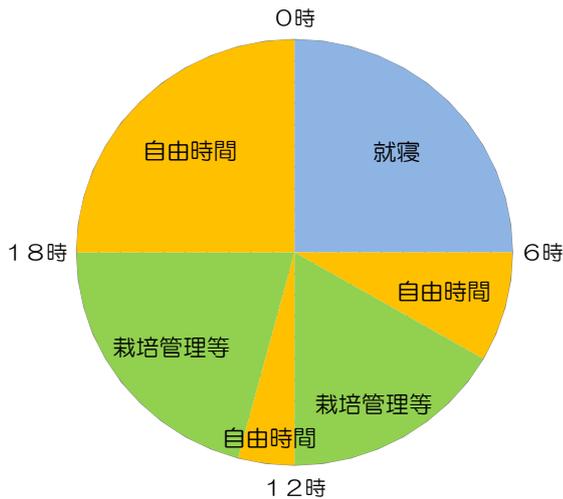


レモン園



アロマ商品

【一日のライフスタイル（一例）】



【普段の生活について】

農繁期は、昼は農作物の収穫・選別、合間にアロマの蒸留を行い、多忙な日が続きます。

農閑期は、栽培管理の他に、アロマの蒸留、販売、体験の受け入れをしています。

育児も重なり大変なことも多いが、**家族で力を合わせて仕事も子育ても出来るところが田舎暮らしの魅力です。**

【一週間のライフスタイル】

月	火	水	木	金	土	日
【繁忙期】	休日は不定期（天候等により作業が少ない時が休日）					
← 栽培管理・加工 →					← イベント →	
【普通期】						
← 栽培管理 →		← 休日 →	← 栽培管理 →		← 休日 →	← イベント →



蒸留体験



子育て

☆これからの夢や目指すもの☆

栽培面では香酸柑橘を多く導入し、またアロマの二次加工として、**化粧品を開発しました。**現在はラインナップの拡大を目指しています。

大三島には様々な技能や生業を持った方が多く、その方たちとも連携し**大三島の香りの魅力をこれからもPRしていきたいです。**

☆メッセージ☆

田舎暮らし、島暮らしを考えている方は、ぜひ大三島で一緒にチャレンジしましょう！